

各事業所からのお知らせ

■ 訪問看護ステーション 森林



朝・夕に少し涼しさを感じるようになってきました。今年も残り3ヵ月ですが、新型コロナの影響で特に変化の大きな1年だったと思います。生活の変化に伴い、ストレスや不安を抱えた方も多いのではないのでしょうか。

訪問看護では、地域で自分らしく又よりよい生活が送れるよう利用者様一人一人に寄り添ったサポートを行っております。どのような時に利用したら良いのか分からない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

利用具体例としては・・・

- 相談できる人がいない。生活に不安を感じる
- 治療や薬への不安が大きく、誰かに相談したい
- 症状に左右されるので、疾患や症状とそれらの対処方法を知りたい
- 薬の管理が不安、きちんと服用出来ず忘れてしまう時がある
- 家事全般が出来ず、生活面にも影響し生活リズムが乱れてしまう



上記以外でも、不安や困ったことは一人で抱え込まず、まずはご相談ください。地域でのよりよい生活を送って頂けるよう、訪問看護で支援をさせていただきます。

■ 指定居宅介護支援事業所 いづみ



コロナ禍で新しい日常が継続中ですが、外食や飲み会を自粛し密を避けるために公共交通機関の利用を控えていることで、歩くことや自転車に乗る機会が増え健康的になっている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

しかし、季節は秋を迎えています。栗や柿、秋刀魚など秋ならではの旬の食べ物を味わうのがとても楽しみな時期です。健康を意識しながら食欲に負けないよう運動したいものです。

当事業所でも最大限の注意を払いながら業務にあたっています。今できることは何かを考え、想像力を働かせて利用者様との関わりや関係機関、地域の方々と連携や支援策を模索していきたいと思っています。

■ なめ福 通信



滑川中学校の2年生より寄贈

滑川中学校の2年生が家庭科の授業にて制作したマスクを当センター内の作業所に寄贈していただきました。利用者の方々も大変喜ばれ、安心して感染予防ができています。心より感謝いたします。ありがとうございます。

■ 特定・一般相談支援事業所 なめがわ



相談支援専門員の採用募集

<必要な資格> 相談支援専門員（埼玉県）、普通自動車運転免許

<求める人物像> 弊所は精神障害者（児）、知的障害者（児）の方に対する相談支援を行います。対象者の方に真摯に向き合える方、是非お待ちしております。

※勤務時間、待遇、給与等の詳細は採用担当の大大まで

Tel.0493-81-5101

■ 作業所 シンフォニー



令和2年度が始まり、あっという間に半年が経過しました。コロナ禍と酷暑を乗り越え、利用者様全員が毎日元気に作業に励んでいます。この様な中、新たに1名就職されることが決まりました。今年度は3名の方が就職されています。今後も継続してお仕事が続けられるように、全力で支援をさせていただきます。

編集後記

猛暑が終わったところで台風などの自然災害が起きています。そんな中、コロナ禍でなかなか外出ができない状況を利用し、今一度、家の中の備蓄確認など防災に備えておきたいものです。

編集者 小島



なめがわ地域 福祉支援センターHP <https://www.kokoro.or.jp/namefuku/>

なめがわ地域 福祉支援センター



〒355-0811

埼玉県比企郡滑川町大字羽尾 1041-7

TEL0493-81-5101/FAX0493-81-5102

フェイスシールドの作製を始めました



就労継続支援B型事業所 シンフォニー

職業指導員 小島 美里

爽やかな秋風によって食欲の秋・読書の秋・実りの秋と楽しみの多い季節となりましたが、今年はコロナの影響もあり外出が厳しい状況が続いております。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

当センター内の就労継続支援B型事業所シンフォニーでは、利用者様の作業の新たな試みとして「フェイスシールド」の作製を始めました。使いやすさと丈夫さを求め、材料の一つ一つを厳選して手作業で取り組んでいます。ありがたいことに、某団体様から注文依頼がありました。いい物をお渡しするという意気込みを胸に、12の作業工程と厳しい検品を通じて利用者様が毎日コツコツと仕上げています。作業の開始当初は大変苦戦していましたが、今では職人のようにスピーディにそして丁寧に、一つひとつ気持ちを強く込めて作製しております。

